

第37回 Tonomachi Cafe

腸内環境から考えるウェルビーイング社会の近未来

コロナ禍の影響もあり、健康指向が高まる中、腸の働きにますます注目が集まっています。腸は消化管としての機能に加え、体内の免疫バランスを制御する免疫システムとしても重要な働きをしています。一方で、腸管免疫システムの破綻は各種アレルギーや炎症性疾患の発症につながり、さらに最近では、糖尿病などの生活習慣病やがんへの関与も示唆されています。本講演では、私たちが現在行っている「食事成分、腸内細菌、免疫」が形成する腸内環境と健康との関わりを解明し、健康社会の実現に繋げるための研究について紹介したいと思います。



【略歴】

1996年大阪大学薬学部卒業。2001年博士（薬学・大阪大学）。
米国カリフォルニア大学バークレー校への留学後、2004年東京大学医科学研究所助手。
同研究所助教、講師、准教授を経て2013年より現所属プロジェクトリーダー。
2019年より現所属センター長。
その他、東京大学医科学研究所・客員教授、大阪大学医学系研究科、薬学研究科、歯学研究科、理学研究科・招へい教授（連携大学院）、神戸大学医学研究科・客員教授（連携大学院）、広島大学歯学部・客員教授、早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構・客員教授などを兼任。

國澤 純氏

国立研究開発法人

医薬基盤・健康・栄養研究所

ワクチン・アジュバント研究センター
センター長

【最新著書】

『善玉酵素で腸内革命』

「酵素の観点から見る腸内環境と健康」について、
食べ方レシピの紹介なども加えわかりやすく紹介。



開催概要

開催日時：令和3年9月2日（木）18:00～19:20（受付開始17:40）

Zoom meetingにてオンライン開催

参加費：無料 定員：50名

プログラム

【企業紹介】光超音波3Dイメージングはこれからの医学にどう貢献できるか
～見たことありますか？こんな画像～

株式会社Luxonus 取締役CTO 八木 隆行氏

【話題提供】腸内環境から考えるウェルビーイング社会の近未来

医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチン・アジュバント研究センター

センター長 國澤 純氏

【質疑応答】

申し込みはこちらから（以下のURLもしくは右のQRコードを讀込）

<https://tonomachi-ksf.kawasaki-net.ne.jp/category/info/event/>



締切：9月1日(水)12時

主催：公益財団法人川崎市産業振興財団

共催：川崎市

連絡先：殿町キングスカイフロントクラスター事業部 クラスターマネジメント課

担当：香川・忠地・大内

TEL：044-589-4780 E-MAIL: event-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp

HP: <https://tonomachi-ksf.kawasaki-net.ne.jp/>